



となん

岩手県立盛岡となん支援学校
矢巾町医大通二丁目1番5号 TEL019-601-2227
令和3年度 第2号 (通算第5号)

明るく 強く

発行日 令和3年7月1日

県障がい者スポーツ大会終わる

5月16日(日)にボッチャ競技が、6月5日(土)に陸上競技、フライングディスク競技、水泳競技が行われました。5月に入ってからの土曜日に3回ほどふれあいランドをお借りし、本校体育科を中心とした先生方と練習会を行った成果が現れ、ほとんどの児童生徒が自己新記録や、前回大会よりも順位を上げるという好成績を収めました。スラローム競技で初出場自己記録更新で1位となった生徒は、IBCのインタビューにはきはきと答え、その日のお昼のニュースで取り上げられました。快晴の大会日和の中、一日中応援してくれた校長先生は、日に焼けて真っ赤になっていました。



この大会を経て各方面から協議の上、推薦された人は、全国障がい者スポーツ大会に出場します。本校からは、ボッチャ競技(座位)、ボッチャ競技(立位)、陸上競技(車いす T34 クラス) 100m と 800m で出場します。陸上競技に出場する選手は、前回の校報でもお知らせしたとおり、3月に行われた日本パラ陸上選手権で100m、400m、800mですべて1位となる快挙を成し遂げています。3人には頑張ってもらいたいものです。



デザイン画部門で、高等部2年の生徒が特別賞を受賞し、プログラムの表紙裏に紹介されました。「さらなる高みへ」という右の絵です。おめでとうございます。

ボッチャという競技をご存じでしょうか。パラリンピックの公式競技であり、今回から障がい者スポーツ大会の種目となりました。本校でも昨年度、ボッチャ甲子園に出場し、全国9位になるなど学校をあげて取り組んでおります。ボールを投げることができる人は投げ、投げられない人はランプという補助具を用いて、的であるジャックボールにできるだけ近づけるカーリングに似た奥の深い競技です。今回の大会では、小学部の6年生も参加し、好成績を収めていました。コロナが収束したらぜひ皆さん体験しに来てください。



去る6月16日から6月18日まで聖火が岩手県を巡りましたが、本校からも一戸町を高等部1年の南館咲希さんが、矢巾町を小学部の伊藤篤司教諭が聖火ランナーとして走りました。